

ESG経営のリーディングカンパニーを

積水ハウスグループは、ESG(環境・社会・ガバナンス)の取り組みを経営の重点項目に定め、中期経営計画に織り込み、経営基盤として、持続可能な社会の形成と成長に取り組んでいます。そして、ESG経営の長期目標として、「サステナビリティビジョン2050」の実現を目指します。このビジョンでは、国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の17のゴールにも配慮して2030年の中期目標も設定し、目指す社会の実現に向け、着実に歩みを進めています。

	ESGの重要テーマ	マテリアルな項目 (P.85参照)	関連する主なSDGs
<div style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h1 style="font-size: 48px; margin: 0;">E</h1> <p style="margin: 0;">環境</p> </div>	脱炭素社会 P.35~	エネルギー 大気への排出	  
	人と自然の共生社会 P.43~	生物多様性	 
	資源循環型社会 P.47~	排水および廃棄物	
<div style="background-color: #8B4513; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h1 style="font-size: 48px; margin: 0;">S</h1> <p style="margin: 0;">社会</p> </div>	バリューチェーンを通じた顧客満足の追求 P.53~	サプライヤーの環境面のアセスメント	    
	ダイバーシティの推進 P.61~	ダイバーシティと機会均等	  
	働き方改革 P.63~	雇用	  
	人材育成 P.65~	研修と教育	 
	人権の尊重 P.67~	人権アセスメント	 
	社会貢献活動 P.69~	生物多様性 大気への排出	    
<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h1 style="font-size: 48px; margin: 0;">G</h1> <p style="margin: 0;">ガバナンス</p> </div>	コーポレートガバナンス体制の強化 P.73~	社会経済面のコンプライアンス	
	コンプライアンス推進とリスクマネジメント P.79~	顧客プライバシー 顧客の安全衛生 環境コンプライアンス	
	労働安全衛生マネジメント P.83	労働安全衛生	 

目指し、持続可能な社会を実現

第4次中期経営計画(2017~2019年度)に組み込んだESG

E: 環境経営

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス「グリーンファースト ゼロ」の推進

- 温暖化防止
- 生態系保全
- 資源循環
- 国際的なイニシアチブ「RE100」に加盟「積水ハウスオーナーでんき」開始
- 温室効果ガス削減で「SBTイニシアチブ」認定

S: 社会性向上

ダイバーシティを成長のドライバーにする

〈働き方改革〉

「わくわくドキドキ 心躍る職場づくり」

- 公正な評価と見える化
 - ITによる業務の効率化
 - ライフ・ワーク・バランスの実現
 - イクメン休業制度の導入
- ⇒生産性向上

〈ダイバーシティの推進〉

- 女性活躍推進
- 仕事と育児の両立支援
- 仕事と介護の両立支援
- 障がい者が働きやすい職場づくり

G: ガバナンス

イノベーション&コミュニケーション

- コーポレートガバナンスを経営上の重要課題として位置付け、改革を推進
- 「コーポレートガバナンス基本方針」に基づき、さらなるガバナンス強化

中長期の取り組み

今後も追求し続ける4つの価値とSDGs (2030年)



サステナビリティビジョン2050 (2050年)

